

中間支援活動助成(基本)事業実績報告

団体名	(特非) コミュニティアートセンタープラッツ	代表者名	代表理事 岩崎 孔二
事業名	NPO 活動維持継続支援事業		

<事業実施実績>

	① 相談業務	② ネットワークの構築 情報提供	③ 人材育成 (講座開設等)	④ 書類作成 指導	⑤ その他 (調査研究等)
R3 実績	10	会議1回・提供随時	3	-	-
R4 計画	12	会議2回・提供随時	3	-	-
R4 実績	12	会議2回・提供随時	3	3	-

<効果と成果>

今年度も但馬広域をカバーする中間支援組織として、一般社団法人・NPO 法人の設立や組織運営の相談に取り組んだ。

相談者の活動内容は、親から受け継いだ田畑を維持するため、兼業農家となった方々を継続的に伴走支援する法人。食による子どもの起立性調節障害・発達障害などの改善に取り組む法人であったが、これらの法人設立支援など行政の支援の手が届かない部分にアプローチする団体を支援することで、間接的に社会的弱者の支援を行うことができた。今後も継続して運営相談などにも力を入れたいと考えている。

また、2回開催した「但馬コミュニティ協創会議」では多様なセクターの活動者の参加があり、その中で生まれた企画が実際に動き出している。中間支援組織として、それらの企画に参加することで新たな繋がりが生まれ地域との関りが深まってきていると感じている。

引き続き但馬地域の中間支援活動の充実と発展に寄与したい。

<今後の展望>

来年度以降も但馬広域をエリアとする中間支援組織として、設立・運営相談、助成金等の情報提供、登記や所轄庁への報告書書類作成指導をはじめ、人材育成のための講座の開設、人と人が出会い対話でき、つながれる場を作っていきたいと考えている。

特に“場の提供”については参加できなかった方からも「次回は参加したい」などの意見もあり、需要の高まりを感じているので、アンケートで得た要望も踏まえながらより有意義な時間となるよう事業計画を検討する。

代替わりした団体での引継などが上手くいかず、何をどうしていいかもわからない状況での相談もあり、世代交代のおこなわれた団体ではどこでも起こり得る問題であると感じた。

社会的弱者への直接的な支援は踏み込んだものとなる為、その他相談業務等に支障のない範囲で、講座に取り入れるなどして、支援事業も取り入れていきたい。

多様な問題を抱える団体や個人を支援できるよう支援する側としてのスキルも上げていきたい。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	114,680
合計	614,680

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経費	人件費	184,300	165,820
	講師謝金	153,000	153,000
	旅費交通費	57,530	33,960
	印刷費	31,980	31,980
	その他 (通信費等)	72,270	26,740
	小 計	499,080	411,500
間接経費 (一般管理費)		115,600	88,500
合 計		614,680	500,000